

地域密着型金融推進計画

(H20 / 4 ~ H23 / 3) の進捗状況

— 平成23年3月末現在 —

平成23年5月10日

 瀬戸信用金庫

1. 地域密着型金融推進計画の進捗状況（要約）＜20年4月～23年3月＞

- 中小企業金融円滑化法の施行に伴い、第7次中期経営計画並びに地域密着型金融推進計画に「金融円滑化管理の適切な実施」を重要施策として追加し、規程・要領等の整備、相談専用フリーダイヤルの設置など態勢整備を行うとともに、営業店、経営支援グループは、お取引先企業に対してきめ細かい経営相談、経営指導等を実施いたしました。
- ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化としては、中小企業診断士等による企業診断、財務診断、事業承継等の経営相談を積極的に実施したほか、本部・営業店が一体となって経営改善指導等を実施した結果、20年4月～23年3月の間のランクアップ先数は35先に上りました。
- 事業価値を見極める融資手法をはじめ、中小企業に適した資金供給手法の徹底としては、各種研修へ積極的に参加するなどして職員の目利き能力の向上に努めたほか、新信用格付システムを導入して、よりキャッシュフローを重視した融資審査を実施いたしました。
- 地域の集積情報を活用した持続可能な地域経済への貢献としては、産業活性化策として「創業しやすい街づくり」を目的とした※“せと・しごと塾”に参画するなどしたほか、瀬戸市が市制施行80周年を迎えた平成21年度においては、瀬戸市と共に繁栄してきた当金庫として、感謝の意を込めた行事等を企画いたしました。

※ “せと・しごと塾”とは、瀬戸市内で創業を目指す市民に対し、創業するために必要となる知識等を学べる機会を提供するための瀬戸市が提供する創業支援策

2. 計画の達成状況に対する分析・評価及び今後の課題

- 計画は、ほぼスケジュールどおりに進捗したと認識しております。
- 平成23年度から新たな3か年計画（第8次中期経営計画）『「せとしん新成長戦略」～あなたの街の身近な信用金庫～』をスタートさせ、その中で「地域密着型金融の一層の深化」を重要施策として掲げ、事業活動を通じた地域社会の発展と成長に貢献してまいります。

3. 地域密着型金融推進計画（平成20年度～22年度）

項 目	計 画	進捗状況（20年4月～23年3月末）
1. 金融円滑化管理の適切な実施		
(1) 金融円滑化に伴う態勢整備	○金融円滑化に伴う規程、要領の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○「地域金融円滑化のための基本方針」を制定した ○「金融円滑化管理方針」を制定した ○「金融円滑化管理規程」を制定した ○「顧客保護等管理方針」を制定した ○「顧客保護等管理規程」を制定した ○「金融円滑化管理要領」を制定した ○「経営会議規程」を改正した ○「職務分掌及び権限規程」を改正した ○「リスク管理規程」を改正した ○金融円滑化に係る規程類に基づき、職員に周知を徹底した ○「中小企業円滑化法」に基づく報告・開示を実施 ○「中小企業円滑化法」の1年延期を通知した
(2) 経営相談・経営指導及び経営改善に関する支援	○金融円滑化に伴う営業店、経営支援グループ等によるきめ細かい経営相談・経営指導及び経営改善等の実施	<ul style="list-style-type: none"> ○金融円滑化に係る営業店訪問指導を実施した ○金融円滑化に係る経営改善計画等の作成支援を行っている ○取引先に対するきめ細かい経営相談、経営指導及び経営改善等を実施した
(3) 顧客に対する適切かつ十分な説明	○金融円滑化に伴う顧客説明への対応	○金融円滑化に伴い整備された各種規程類に基づき、金融円滑化に係る顧客に対する適切な説明を行っている。
(4) 顧客からの相談、要望及び苦情への適切な対応	○金融円滑化に伴う顧客からの問合せ、相談及び苦情等への対応	<ul style="list-style-type: none"> ○金融円滑化に伴い整備された各種規程類に基づき、金融円滑化に係る顧客からの問い合わせ、相談及び苦情等に対応するために、「顧客保護等管理方針」と「顧客保護等管理規程」を制定した ○金融円滑化に係る顧客からの問い合わせ、相談及び苦情等の対応を営業推進部が審査部と連携して行っている
	○金融円滑化に伴う貸付条件等の苦情への対応	<ul style="list-style-type: none"> ○金融円滑化に係る貸付条件等に関する苦情相談窓口専用フリーダイヤルを設置した ○金融円滑化に係る貸付条件等に関する苦情相談への適切な対応を行っている

項 目	計 画	取 組 方 針	進捗状況（20年4月～23年3月末）
2. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化			
(1) 創業・新事業支援機能等の強化	○創業支援ローンの内容見直し	○地域活性化のため、地元で創業する企業の支援を積極的に行うため、必要に応じて見直しを進める	<p>○スコアリング表の簡素化及び金利の引下げ 【20年度実績】 ・創業支援ローンを積極的に推進するために融資期間を3年以内と5年以内の2本立てであったものを5年以内に一本化。また、金利を5年3.5%、3年3.00%を全期間2.50%に引き下げた</p> <p>○資産・経営相談グループの創業者経営相談と連携強化 【20年度実績】 ・平成20年12月から、瀬戸市が主催する“せと・しごと塾”（瀬戸市内で創業を目指す市民に対し、創業するために必要となる知識等を学べる機会を提供する創業支援施策）の卒業生を対象に「せと・しごと塾生創業支援ローン」の取扱いを開始（既存の創業支援ローン金利から0.50%の金利優遇と、中小企業診断士による3年間の経営サポート付）。 【21年度実績】 ・1件 1,000千円の実績 【22年度実績】 ・実績なし</p>
	○取引先を対象とした海外見本市、商談会参加企画の実施検討	○取引先への海外情報を提供し、支援する	<p>○海外経済事情視察の検討 【20年度実績】 ・日系企業の工場の視察、見本市または展示会に参加 ・信金中央金庫（上海）、ジェトロ（上海）等から現地情報を取得 ・海外ビジネスセミナーにて海外経済事情視察のニーズをアンケート調査</p> <p>【21年度実績】 ・日系企業の工場の視察、見本市または展示会に参加予定であったが、新型インフルエンザ等に配慮し22年度実施を目指す</p> <p>【22年度実績】 ・日系企業の工場の視察、見本市または展示会に参加予定であったが、経済環境を考慮し23年度ベトナム視察実施を目指す</p>

項 目	計 画	取 組 方 針	進捗状況（20年4月～23年3月末）
	○創業・新事業展開に関する情報提供と適切な支援	○創業・新事業展開に応じた適切な支援に取り組む。また、創業・ベンチャー・新規事業等の支援機関と連携を強化し、地域企業との仲介に努める	<p>○創業支援である「創業者経営相談」の実施と創業支援融資「せとしん創業支援ローン」等を利用した創業者への資金支援</p> <p>【20年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創業者経営相談実績 8件 ・せとしん創業支援ローン 2件 9,000千円 ・新事業創出促進資金他（県・市保証） 21件 135,600千円 ・創業関連資金（県・市保証） 2件 18,000千円 ・プロパー 7件 345,300千円 <p>【21年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創業者経営相談実績 5件 ・せとしん創業支援ローン 2件 10,000千円 ・新事業創出促進資金他（県・市保証） 2件 8,000千円 ・創業関連資金（県・市保証） 27件 159,450千円 ・プロパー 4件 242,000千円 <p>【22年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創業者経営相談実績 19件（内19件は中小企業応援センター事業） ・せとしん創業支援ローン 3件 4,500千円 ・新事業創出促進資金他（県・市保証） 5件 18,500千円 ・創業関連資金（県・市保証） 34件 171,050千円 ・プロパー 2件 170,000千円 <p>○「せとしん産業クラスター計画支援ローン」等を活用した新事業展開先への資金支援</p> <p>【20年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「せとしん産業クラスター計画支援ローン」の対象先10先を勧誘 <p>【21年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「せとしん産業クラスター計画支援ローン」の対象先16先を勧誘 ・ 運転資金（県保証） 1件 2,500千円 ・ つなぎ資金 5件 85,930千円 <p>【22年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実績無し

項 目	計 画	取 組 方 針	進捗状況（20年4月～23年3月末）
			<p>○中小企業地域資源活用促進法（地域資源活用販路開拓等支援、地域資源活用売れる商品づくり支援等）、中小企業新事業活動促進法（新連携支援、経営革新支援）に基づく支援策の取引先に対する申請支援</p> <p>【20年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業地域資源活用促進法事業計画 申請支援1件 9月に認定 ・あいち中小企業応援ファンド事業助成金 申請支援2件 9月に認定 ・異分野連携新事業分野開拓計画（新連携計画）申請支援1件 2月に認定 ・中小企業基盤整備機構と中小企業地域資源活用促進法に関する情報交換を実施。 ・瀬戸市産業振興会議と共催、中小企業基盤整備機構の後援で中小企業の支援施策セミナーを開催（新事業展開を目指す事業者を対象に「これからの中小企業経営」と「国の行う中小企業支援3施策についての説明」）。 <p>【21年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・せとしん青年経営者会会員向け等に中小企業基盤整備機構から講師を招聘し、「国の行う中小企業支援3施策」の勉強会を開催・・・せとしん青年経営者会会員向けを含め6団体に実施 ・中小企業地域資源活用促進法事業計画 申請支援1件 ・あいち中小企業応援ファンド事業助成金 申請支援1件 3月に認定 <p>【22年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業地域資源活用促進法事業計画 申請支援1件 認定1件 ・経営革新支援法 申請支援2件 認定2件 ・あいち中小企業応援ファンド事業助成金 申請支援4件 認定1件 <p style="text-align: right;">認定待ち3件</p>

項 目	計 画	取 組 方 針	進捗状況（20年4月～23年3月末）
(2) 取引先企業に対する 経営相談・支援機能の強 化	○信金中金、ジェトロ等の連携 による顧客の海外展開の相 談、支援強化	○取引先の貿易・投資に関する ささまざまな相談に応じる （輸出入の手続き、法規制等）	○取引先の海外投資関連の相談 【20年度実績】 （生産拠点（工場）や営業所、駐在員事務所の設置に伴う相談） ・信金中央金庫の総合研究所・アジア業務室と共同で相談会を実施 信金中央金庫貿易投資相談会等を7回開催 ・（独）中小企業基盤整備機構によるワークショップを開催 【21年度実績】 （生産拠点（工場）や営業所、駐在員事務所の設置に伴う相談） ・信金中央金庫の総合研究所・アジア業務室と共同で相談会を実施 信金中央金庫貿易投資相談会等を3回開催 ・信金中央金庫海外投資セミナーを1回開催 ・信金中央金庫主催「中国ビジネス担当者養成講座」に1社 2名が参加 【22年度実績】 ・信金中央金庫の総合研究所・海外業務支援室と共同で相談会を実施 信金中央金庫貿易投資相談会等を5回開催 ・海外ビジネスセミナーを1回開催 ・信金中央金庫主催「中国ビジネス担当者養成講座」に4社 7名が参加 23年度も引き続き年6回の信金中央金庫主催貿易投資相談（個別相談）を実施予定 ○ジェトロのアドバイザーによる個別相談の実施（仲介） 【20、21年度実績】 ・案件の都度ジェトロに照会を行い、取引先へ還元 【22年度実績】 ・案件の都度ジェトロに照会を行い、取引先へ還元 ・23年2月、東海日中貿易センターへ加盟し、顧客の中国事業展開に対する相談チャネルを 増やす。 ・個別相談会実績 9件

項 目	計 画	取 組 方 針	進捗状況（20年4月～23年3月末）
	○中小企業診断士、FPの活用による経営相談、支援機能の強化	○中小企業診断士、FPの活用による、成長期から事業承継期の段階に応じた経営相談・支援機能の強化に取り組む	<p>○セミナー、研究会等の参加により、中小企業診断士、FPの経営支援能力のレベルアップ</p> <p>【20年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営支援能力向上を図るためのセミナー等に延べ16回参加 <p>【21年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営支援能力向上を図るためのセミナー等に延べ20回参加 <p>【22年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営支援能力向上を図るためのセミナー等に延べ14回参加 <p>○企業診断、財務診断等の経営相談の実施</p> <p>【20年度実績】</p> <p>経営相談目標…年間50件以上 経営相談実績 54件</p> <p>【21年度実績】</p> <p>経営相談目標…年間50件以上 経営相談実績 69件</p> <p>【22年度実績】</p> <p>経営相談目標…年間50件以上 経営相談実績 274件（内233件は中小企業応援センター事業）</p> <p>○せとしん青年経営者会向け講演会の開催（毎年1回）</p> <p>【20年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月にせとしん青年経営者会合同例会の開催 ・せとしん青年経営者会の活性化策の検討を開始 <p>【21年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・せとしん青年経営者会会員向け“経営塾”の開催を計画、会員に対してアンケート調査を実施中 ・平成21年11月17（火）に講演会開催 ・来年度より、せとしん青年経営者会会員向け“せとしんビジネススクール”を開催することを決定 ・22年4月よりせとしん青年経営者会会員向け“せとしんビジネススクール”への参加者募集開始予定 <p>【22年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・22年6月よりせとしんビジネススクールを開講（年4回開催） ・平成22年10月27日（水）にせとしん青年経営者会合同例会を開催

項 目	計 画	取 組 方 針	進捗状況（20年4月～23年3月末）
			<p>○中小企業応援センター事業（国の委託事業）</p> <p>【21年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛知5しんきん（当金庫、碧海、蒲郡、豊川、尾西）中小企業応援センターが3月末に国から採択され、22年4月から事業開始 <p>【22年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4月21日 本店営業部にて定期経営相談会開催 4社の相談に対応 ・ 6月14日 本店営業部にて定期経営相談会開催 4社の相談に対応 ・ 6月15日 春日井支店にて定期経営相談会開催 5社の相談に対応 ・ 6月16日 名古屋支店にて定期経営相談会開催 4社の相談に対応 ・ 6月17日 篠原橋支店にて定期経営相談会開催 4社の相談に対応 ・ 7月 5日 5しんきん共催「経営革新セミナー」を開催 ・ 8月 4日 春日井商工会議所にて「経営力強化セミナー」を開催 ・ 9月13日 本店営業部にて定期経営相談会開催 4社の相談に対応 ・ 9月14日 春日井商工会議所にて定期経営相談会開催 4社の相談に対応 ・ 9月15日 瀬戸商工会議所にて定期経営相談会開催 4社の相談に対応 ・ 9月16日 高針支店にて定期経営相談会開催 4社の相談に対応 ・ 9月17日 名古屋支店にて定期経営相談会開催 4社の相談に対応 ・ 11月15日 城見支店にて定期経営相談会開催 2社の相談に対応 ・ 11月16日 名古屋支店にて定期経営相談会開催 4社の相談に対応 ・ 11月17日 尾張旭支店にて定期経営相談会開催 3社の相談に対応 ・ 11月18日 本店営業部にて定期経営相談会開催 3社の相談に対応 ・ 11月19日 四軒家支店にて定期経営相談会開催 4社の相談に対応 ・ 12月 1日 5しんきん共催「経営革新セミナー」を開催 ・ 1月18日 熱田支店にて定期経営相談会開催 3社の相談に対応 ・ 1月19日 熱田支店にて定期経営相談会開催 3社の相談に対応 ・ 2月 3日 名古屋研修センターにて「経営革新セミナー」を開催 <p>※23年3月31日をもって、本事業は終了</p>

項 目	計 画	取 組 方 針	進捗状況（20年4月～23年3月末）
			<p>○せとしん青年経営者会、取引先企業等からの要望を取り入れた研修会等を開催し、各企業の財務・経営管理等能力の向上を支援</p> <p>【20年度実績】</p> <p>研修会の目標開催件数… 年間15件以上 研修会の開催、講師派遣実績 22件 その内 中部経済産業局産業部長を講師に招いた研修会の開催 1回 中小企業基盤整備機構共催の研修会開催 1回（国際部が開催） 瀬戸市産業振興会議、中小企業基盤整備機構共催のセミナー開催 2回</p> <p>・取引先への情報提供に活用できるよう、「中小企業緊急雇用安定助成金」制度の職員向け勉強会を実施 実施件数 延べ13回 実施店舗29店舗</p> <p>・業務連携先である支援機関との共催による研修会の検討を開始</p> <p>【21年度実績】</p> <p>研修会の目標開催件数… 年間15件以上 研修会の開催、講師派遣実績 36件 その内 中小企業基盤整備機構を講師に招いた研修会の開催 6回 産学連携先中部大学教授を講師に招いた研修会の開催 1回</p> <p>【22年度実績】</p> <p>研修会の目標開催件数… 年間15件以上 研修会の開催、講師派遣実績 24件</p>
(3) 事業再生に向けた積極的取組み	○事業再生のため中小企業再生支援協議会を積極的に活用	○経営支援グループ、本部、営業店が一体となり、支援先の経営改善を指導して事業再生を図る	<p>○中小企業再生支援協議会への相談持込み案件</p> <p>【20年度実績】</p> <p>・相談目標件数 年間5先以上 実績 6先</p> <p>【21年度実績】</p> <p>・相談目標件数 年間5先以上 実績 5先</p> <p>【22年度実績】</p> <p>・相談目標件数 年間5先以上 実績 5先</p>

項 目	計 画	取 組 方 針	進捗状況（20年4月～23年3月末）																
	<p>○経営支援グループ、営業店が一体となり、支援先の経営改善を指導して事業再生を図る</p>	<p>○経営支援グループによる取引先企業の健全化支援と指導</p> <p>○DES、DDSは案件があれば再建計画を検討し対応する</p> <p>○信用保証協会の事業再生保証制度を活用し案件毎に対応</p>	<p>○経営支援グループ・営業店が一体となって支援先の経営改善を強化</p> <p>【20年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ランクアップ目標 年間10先 ・ランクアップ実績 21先 <p>【21年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ランクアップ目標 年間10先 ・ランクアップ実績 10先 <p>【22年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ランクアップ目標 年間10先 ・ランクアップ実績 4先 <p>○不動産売却、預金相殺の助言・指導を強化し、経営改善を図る。</p> <p>【20年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2先が不動産売却により借入金を返済 ・2先が預金相殺により借入金を返済し、経営改善を図る。 <p>【21年度実績】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>・22年3月末実績</td> <td>預金相殺</td> <td>1先</td> <td>90百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>動産売却</td> <td>2先</td> <td>585百万円</td> </tr> </table> <p>【22年度実績】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>・23年3月末実績</td> <td>預金相殺</td> <td>8先</td> <td>166百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>動産売却</td> <td>4先</td> <td>308百万円</td> </tr> </table> <p>○DES、DDS、また、事業再生保証制度についても、案件毎に対応を検討 ・実績無し</p>	・22年3月末実績	預金相殺	1先	90百万円		動産売却	2先	585百万円	・23年3月末実績	預金相殺	8先	166百万円		動産売却	4先	308百万円
・22年3月末実績	預金相殺	1先	90百万円																
	動産売却	2先	585百万円																
・23年3月末実績	預金相殺	8先	166百万円																
	動産売却	4先	308百万円																

項 目	計 画	取 組 方 針	進捗状況（20年4月～23年3月末）
	○再生支援実績や再生ノウハウの情報開示	<p>○事業再生の成功事例は積極的に情報を開示する</p> <p>○経営支援対象先についてはランクアップ先数の目標を設定し実績を公表する</p> <p>○経営改善支援取組み率についてはその年度毎に期初債務者数および経営改善支援取組み先数を開示し実績を公表する</p> <p>○再生計画策定率についてはその年度毎に経営改善支援取組み先数および再生計画策定目標を開示し実績を公表する</p> <p>○各種再生手法の活用実績等の公表</p>	<p>○経営支援取組み先数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標 年間90先以上 【20年度実績】 実績 91先 【21年度実績】 実績 96先 【22年度実績】 実績 120先 <p>○ランクアップ先数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標 年間10先以上 【20年度実績】 実績 21先 【21年度実績】 ・実績 10先 【22年度実績】 ・実績 4先 <p>○再生計画策定率</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標 年間90%以上 【20年度実績】 実績 97.8% 【21年度実績】 ・実績 100% 【22年度実績】 ・実績 100% <p>○ホームページに、再生手法等を具体的に開示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開示実績無し

項 目	計 画	取 組 方 針	進捗状況（20年4月～23年3月末）
(4) 事業承継支援	○中小企業の経営者の高齢化が進行する中、M&Aを含めた事業承継支援の強化	○中小企業診断士とFPが連携して、M&Aを含めた事業承継支援の強化に取り組む ○中小企業基盤整備機構、信金キャピタル㈱、㈱日本M&Aセンター等と連携して、事業承継相談に対応する ○事業承継支援能力の強化を図るために、外部研修会に積極的に参加する	○事業承継相談の実施（自社株評価含む） ・目標 年間20件 【20年度実績】 実績 20件 【21年度実績】 実績 14件 【22年度実績】 実績 40件（内39件は中小企業応援センター事業） ○外部研修会への参加 【20年度実績】 ・TKC主催の研修会に参加 ・事業承継関連実務家研修に参加 【21年度実績】 ・信金キャピタル㈱主催の事業承継コンサルティング勉強会に参加 ・名古屋中小企業投資育成㈱主催の自社株対策セミナー（事業承継税制利用上の留意点と“創業者”と“2代目以降”の自社株対策）に参加 【22年度実績】 ・中小企業応援センター事業の中でのセミナーに参加 ○各支援機関等との情報交換・関係強化 【20年度実績】 ・名古屋中小企業投資育成㈱、中小企業基盤整備機構と情報交換 ・信金キャピタル㈱と情報交換 【21年度実績】 ・日本M&Aセンターと情報交換 ・名南経営と情報交換 ・信金キャピタル㈱主催のセミナーに参加 ・名古屋中小企業投資育成㈱主催のセミナーに参加 ・信金キャピタルと情報交換 【22年度実績】 ・日本M&Aセンターと情報交換 ・名南経営と情報交換 ・信金キャピタル㈱と情報交換 ・(社)中小企業応援ナビと情報交換 ○取引先向けの事業承継セミナー等開催の計画・検討 【20年度実績】 ・中小企業基盤整備機構、瀬戸市産業振興会議と共催で事業承継セミナーを開催。 【21年度、22年度実績】 実績なし

項 目	計 画	取 組 方 針	進捗状況（20年4月～23年3月末）
3. 事業価値を見極める融資手法をはじめ、中小企業に適した資金供給手法の徹底			
(1) 担保・保証に過度に依存しない融資の推進等、中小企業の資金調達手法の多様化	○中小企業金融公庫のCLOの取組み	○地元企業の資金調達手法の多様化のためCLOの取組みを検討する	○中小企業金融公庫が取組むCLOへの参入の検討 ・CLOの実績はなし
	○コベナンツを活用したシンジケートローンの推進	○事業からのキャッシュフローや企業の将来性、技術力を重視した審査体制を構築する	○コベナンツを適正に活用したシンジケートローンの取組みを推進 ・取組目標 20年度目標 5件 1,600百万円 21年度目標 6件 1,700百万円 22年度目標 8件 1,800百万円 【20年度実績】 13件 3,928百万円 【21年度実績】 13件 1,420百万円 【22年度実績】 1件 160百万円
	○信用保証協会流動資産担保融資保証（売掛債権担保保証）を含めABLの推進	○信用保証協会流動資産担保融資保証の取扱を推進する（ABL案件を前向きに検討する）	○地元事業先のニーズに応じた信用保証協会流動資産担保融資保証を積極的に推進 ・目標 年間50件 500百万円以上 【20年度実績】 30件 938百万円 【21年実績】 1件 78百万円 ・売上減少や緊急保証制度利用等により取組が減っているが、引続きニーズのある先については、積極的に推進していく方針 【22年度実績】 実績0件 引続き取組を推進する
	○キャッシュフローや企業の将来性、技術力を重視した審査体制の強化	○新信用格付システム利用によるキャッシュフロー等重視の審査体制強化	○新信用格付システムにおける「キャッシュフロー分析」・「保証人キャッシュフロー」等の追加項目を活用してキャッシュフロー等重視の審査体制を強化 【20年度実績】 ・20年4月から新信用格付システムが稼動。キャッシュフロー計算書（キャッシュフロー分析）や保証人（代表者等）のキャッシュフローを活用した審査体制とした ・支店長を対象にキャッシュフローを重視した融資審査を指導した 【21年度実績】 ・21年7月22日次長を対象にキャッシュフローを重視した融資審査を指導した 【22年度実績】 ・22年11月4日新任支店長講座にてキャッシュフローを重視した融資審査を指導した

項 目	計 画	取 組 方 針	進捗状況（20年4月～23年3月末）
(2) 目利き機能の向上	○全信協他外部研修への派遣	○目利き機能向上のため、全信協他外部研修に職員を派遣する ○全信協主催の「目利き力養成講座 [上級編]」及び「融資審査講座」に派遣する ○全信協主催の「自己査定研究講座」への派遣	○目利き能力向上のため、全信協主催の下記講座へ派遣 【20年度実績】 融資審査講座 目利き力養成講座 [上級編] 自己査定研究講座 ・目利き力養成講座に1名派遣 ・目利き力実践講座に1名派遣 ・自己査定研究講座に1名派遣 【21年度実績】 ・目利き力実践講座に1名派遣 ・自己査定研究講座に2名派遣 ・目利き力養成講座に1名派遣 ・改定金融検査マニュアル対応セミナーに1名派遣 【22年度実績】 ・目利き力実践講座に2名派遣 ○全信協以外の外部研修 【20、21年度実績】 ・「商店街活性化支援実務研修」に1名を派遣
	○営業店融資担当者を対象とした審査トレーニーの受入れ	○目利き能力向上のため営業店融資担当役席の中から審査部において融資審査トレーニーを受入れる	○新任融資担当役席を中心に審査部で融資審査トレーニーを年間10名以上受入れ、営業店の審査能力向上を図る 【20年度実績】 融資審査トレーニーを5名実施 【21年度実績】 融資審査トレーニーを10名実施 【22年度実績】 23年1月融資審査トレーニーを1名実施 23年2月、3月融資審査トレーニー9名実施 合計10名実施

項 目	計 画	取 組 方 針	進捗状況（20年4月～23年3月末）
	○格付・自己査定勉強会を実施し信用リスクの管理強化を図る	○新信用格付システムと自己査定 of 精緻性を高め、信用リスク管理の高度化を図る	<p>○新信用格付システム臨店指導（毎年全店）</p> <p>【20年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新信用格付システムが4月に稼動 ・資産査定グループによる全店臨店指導を実施 ・資産査定グループによる随時営業店指導・営業店より資産査定グループへ派遣研修の実施 営業店指導：2店舗 研修：11店舗 <p>【21年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資産査定グループによる全店臨店を実施 ・資産査定グループによる随時営業店指導・営業店より資産査定グループへ派遣研修の実施 営業店指導：延42店舗 研修：25店舗 <p>【22年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資産査定グループによる全店臨店を実施 ・資産査定グループによる随時営業店指導・営業店より資産査定グループへ派遣研修の実施。 *23年3月末現在・・・営業店指導：32店舗、本部研修：15店舗／36名 <p>○自己査定集合研修（毎年2回）</p> <p>【20年度、21年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 支店長、融資担当役席、融資担当者を対象に自己査定説明会実施 <p>【22年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支店長、自己査定担当者を対象に自己査定説明会実施
	○代理貸付業務知識向上のため勉強会の実施	○営業店融資担当者における、代理貸付業務知識の向上を図り取扱店での円滑な顧客応対を目指す	<p>○代理貸付業務説明会の開催（毎年1回以上）</p> <p>【20年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・融資担当者を対象に代理貸付業務説明会開催 <p>【21年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・融資担当者を対象に代理貸付業務説明会開催 <p>【22年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・23年3月に融資担当者を対象に代理貸付業務説明会開催

項 目	計 画	取 組 方 針	進捗状況（20年4月～23年3月末）
4. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献			
(1) 協同組織金融機関として地域への貢献	○ミニ公募債の発行サポート	○ミニ公募債の発行サポートを通じて地方公共団体の資金調達手法の多様化に寄与する	○ミニ公募債への取組み体制の整備および発行サポート ・20年7月開催の地方公共団体向けIRで「公募債（含む、ミニ公募債）発行状況」について説明 ・ミニ公募債受託への体制整備を行なう
	○インターンシップ（名古屋学院大学等）の実施	○信用金庫業務を理解してもらおう	○信用金庫業務基礎知識の習得、本部等見学 【20年度、21年度、22年度実績】 ・「インターンシップ」を4名（愛知淑徳・名古屋学院・中京・名古屋商科大学）の学生に対し実施
		○地域の国際交流に貢献する	○外国人留学生のインターンシップ受入 【20年度実績】 名古屋学院大学外国人留学生3名受入 国際部の業務全般を習得、また為替交換グループで内国為替の仕組み等を説明。信金中央金庫名古屋支店も訪問し、信用金庫の社会的意義等について説明を受ける 【21年度実績】 名古屋学院大学外国人留学生2名受入 国際業務グループを中心に業務全般を修得。他グループにおいて業務の概要等説明を受ける 【22年度実績】 ・名古屋学院大学外国人留学生3名受入 国際業務グループを中心に業務全般を修得。他グループにおいて業務の概要等説明を受ける 23年度も2名程度受入予定

項 目	計 画	取 組 方 針	進捗状況（20年4月～23年3月末）
	○CSRを重視した施策の検討、実施	○当金庫のCSRに対する考え方、計画等を策定し、取り組み実績等を開示する	<p>○エコロボットコンテストへの協賛 堀川エコロボットコンテストに平成18年度から協賛</p> <p>○堀川フラワーフェスティバルへの参加 堀川フラワーフェスティバルに堀川の浄化と市民団体活動への傘下に協力するというCSRの観点から19年度から協賛。また、親興会ではフラワーフェスティバルで展示される「フラワーハンギングバスケット作り」に参加</p> <p>○椿の会への協賛 瀬戸市の花は「椿」であり、毎年椿の会への協賛</p> <p>○瀬戸サポート事業への協賛として一斉清掃に参加</p> <p>【20年度実績】 平成20年度「せと・まるっとうみゼロ大作戦」に参加 瀬戸市内15か店舗周辺道路、及び瀬戸本部周辺道路と瀬戸市駅前広場の一斉清掃（延べ90名参加）</p> <p>【21年度実績】 平成21年度「せと・まるっとうみゼロ大作戦」に参加 瀬戸市内15か店舗周辺道路、及び瀬戸本部周辺道路と瀬戸市駅前広場の一斉清掃</p> <p>【22年度実績】 平成22年度「せと・まるっとうみゼロ大作戦」に参加 瀬戸市内15か店舗周辺道路、及び瀬戸本部周辺道路と瀬戸市駅前広場の一斉清掃</p> <p>○すみれの苗の配付 当金庫のシンボルフラワーである「すみれ」の苗を学童（園児）の情操教育に役立てることを主旨とてお取引のある小学校、幼稚園、保育園等へ寄贈。</p> <p>【20年度実績】 20年度の寄贈先は202先、17, 240株のすみれの苗を寄贈</p> <p>【21年度実績】 21年度の寄贈先は204先、17, 350株のすみれの苗を寄贈</p> <p>【22年度実績】 22年度の寄贈先は208先、17, 250株のすみれの苗を寄贈</p>

項 目	計 画	取 組 方 針	進捗状況（20年4月～23年3月末）
			<p>○瀬戸市制80周年への記念商品、行事等の企画、参画</p> <p>【21年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・瀬戸市制80周年記念特別定期を発売 ・瀬戸市制80周年記念特別住宅ローンを発売 ・瀬戸市制施行80周年記念総合口座通帳を8千冊発行 ・おもひで写真集を7千部作成し、広く配布 ・おもひで写真展を栄町支店で開催予定（22年1月） ・北川民次画伯絵画展&カレンダー展をギャラリーひまわり開催（来庫者数は870人） ・北川民次画伯カレンダー展を営業店ロビーで開催 ・各営業店のロビー展で瀬戸の観光案内等を行う ・瀬戸市制施行80周年記念事業へ500万円を寄付 ・瀬戸市制施行80周年記念商品券の換金事務を取扱う ・駅伝大会に協賛（12月15日）し、当金庫のゼッケンを身に着けた選手が快走 ・スタンプラリーに協賛（11月28日）し、スタンプ場所の栄町支店に約2千5百人がラリーした

項 目	計 画	取 組 方 針	進捗状況（20年4月～23年3月末）
			<p>○AEDの設置 【20年度実績】 瀬戸本部並びに瀬戸市内15か店舗と他10店舗に設置 【21年度実績】 移転新築の城見支店に設置。 【22年度実績】 新築の熱田支店に設置</p> <p>○せとしん地域振興基金を通じて地域への貢献 【20年度実績】 ・20年度中の助成先は29件、助成総額は14,000千円の実績 【21年度実績】 ・21年度中の助成先は22件、助成総額は14,121千円の実績 【22年度実績】 ・22年度中の助成先は30件、助成総額は14,580千円の実績</p> <p>○その他講演会、セミナーなど 【20年度実績】 ・海外ビジネスセミナーを開催 信金中央金庫総合研究所アジア業務室より篠崎幸弘氏を招き、「中国・東南アジア諸国のビジネス環境と今後の展望」と題して講演会を実施 ・中小企業基盤整備機構、瀬戸市産業振興会議と共催で事業承継セミナーを開催 ・瀬戸市文化センターで文化講演会を開催（講師 高橋英樹氏） ・瀬戸市産業振興会議と共催、中小企業基盤整備機構の後援で中小企業の支援施策セミナーを開催（新事業展開を目指す事業者を対象に「これからの中小企業経営」と「国の行う中小企業支援3施策についての説明」） 【21年度実績】 ・海外投資セミナーを開催 信金中央金庫総合研究所アジア業務室より講師を招き、「中国巨大市場へのアプローチ」と題して講演会を実施 ・つるまいプラザにて経済講演会を開催（講師 猪瀬直樹氏） 【22年度実績】 ・瀬戸市文化センターで文化講演会を開催（講師 桂 三枝氏） ・5しんきん共催「経営革新セミナー」を開催 ・春日井商工会議所共催「経営能力強化セミナー」を開催 ・5しんきん共催「経営革新セミナー」を開催 ・2月に名古屋研修センターにて「経営革新セミナー」を開催 ・海外ビジネスセミナーを開催(下記3テーマ) テーマ 「中国最新経済情勢」 講 師 信金中央金庫 地域・中小企業研究所上席主任研究員 黒岩 達也 氏 テーマ 「失敗事例と貿易取引トラブル回避の方法」 講 師 日本貿易振興機構（ジェトロ）神戸貿易情報センター 中村陽一氏 テーマ 「インターネットを活用した海外市場攻略」 講 師 アリババマーケティング 営業開発部 課長 長島 直樹 氏</p>

項 目	計 画	取 組 方 針	進捗状況（20年4月～23年3月末）
			<p>○CSR活動のメインキャラクターに「モリゾー・キッコロ」を起用 【21年度実績】 ・地球温暖化防止のため「チームマイナス6%」に賛同し、「エコ宣言」をしていただいた方に「モリゾー・キッコロ」をデザインした総合口座通帳を発行。 ・環境素材を使用したキャッシュカードを発行 ・CO₂ 排出権を政府へ無償譲渡することで、温室効果ガス削減事業に貢献する環境定期預金「森へ帰ろう」を発売 ・役職員の名刺に「モリゾー・キッコロ」を使用し、環境保全意思の啓蒙、啓発</p>
	○幅広い活動成果に対する顕彰の実施	○地域における功績・貢献などに係る成果活動に対し各種顕彰を検討、実施する	<p>○すみれカップジュニアサッカー大会への協賛 平成20年度より、瀬戸市内のジュニアサッカーチームが友好を深めながら実力を競い合う「せとしんすみれカップジュニアサッカー大会兼第31回瀬戸市小学生サッカー大会」を瀬戸市の市民公園陸上競技場で開催。当金庫は運営費を協賛するとともに、開会式に参加した児童へ参加賞を進呈。決勝戦当日においては入賞チームに賞状とすみれカップの授与、また副賞としてサッカーボールを贈呈</p> <p>○瀬戸信用金庫旗争奪ゲートボール大会への協賛 【20年度、21年度、22年度実績】 ・瀬戸市、尾張旭市、春日井市、日進市および東郷町の各地域のチームの参加により金庫旗争奪ゲートボール大会を当金庫の菱野グラウンドで開催</p> <p>○瀬戸リトルリーグ野球協会創立30周年記念大会に協賛 【20年度実績】 ・地域のリトルリーグの30周年記念大会の開催に協賛。地域の少年野球チームの8チームによるトーナメントを3月に開催し、大会の運営費に協賛</p> <p>○その他地域における文化的、社会的貢献または産業技術に対する顕彰の検討、実施など 【20年度、21年度、22年度実績】 ・市民生活祭に参加し、「地球温暖化対策の一環として生ゴミ再利用」をテーマに堆肥をPR（堆肥は無料配布）</p>

項 目	計 画	取 組 方 針	進捗状況（20年4月～23年3月末）
	○若年層に対する金融経済教育の実施	○若年層に対する多重債務予防策等の金融経済教育の実施 ○金融知識が十分でない若年層（市内小・中学生）に対し、瀬戸商工会議所運営のキャリア教育を通して、適切な消費者行動ができるよう金融経済教育の出前授業を実施していく	○高校生等に対する多重債務者予防策等の金融経済教育の実施 ○瀬戸商工会議所の瀬戸キャリア教育の中で金融経済教育を実施 ○金融経済教育の授業内容の検証・評価 【20年度実績】 ・しんきん保証基金作成の金融経済教育DVDを営業地域内の71小学校に配布 ・瀬戸市立光陵中学で「生き方講座」をテーマに金融機関における職業に対する誇り・こだわりという視点から授業を実施 ・瀬戸市立掛川小学校（5、6年生を対象）で金融経済教育の出前授業を実施 ・瀬戸市立深川小学校（3年生を対象）で金融経済教育の出前授業を実施 【21年度実績】 ・瀬戸キャリア教育支援ブック（市内の小中学校に配布）に当金庫の金融経済教育内容を掲載 ・瀬戸市立品野台小学校（6年生を対象）で金融経済教育の出前授業を実施 ・瀬戸市立東明小学校（6年生を対象）で金融経済教育の出前授業を実施 ・瀬戸市立陶原小学校（6年生を対象）で金融経済教育の出前授業を実施 【22年度実績】 ・聖霊高等学校の卒業予定生徒に対して「大学時代に何をすべきか？」～4年後の就職を見据えて～と題して講演を実施

項 目	計 画	取 組 方 針	進捗状況（20年4月～23年3月末）
	<p>○各市町村や商工会議所等との連携等を通じた金融機能、コンサルティング機能等の発揮</p>	<p>○瀬戸市を中心に地域再生・活性化を図るため、行政や商工会議所等が行う工業、商業、観光等における各種施策展開を支援する</p>	<p>○中小企業庁「がんばる小規模企業応援プラン」において平成20年度実施検討されている「小規模企業先進的経営支援体制構築事業」の応募を、産業振興会議を通じて行う</p> <p>【20年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業振興会議の意向により応募せず <p>○当金庫が19年度に策定した瀬戸市産業振興プランに基づくアクションプログラム（5年計画）の実行支援</p> <p>【20年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・瀬戸市産業振興会議と中小企業基盤整備機構と共催で事業承継セミナーを開催 ・瀬戸市産業振興会議と共催、中小企業基盤整備機構の後援で中小企業の支援施策セミナーを開催（新事業展開を目指す事業者を対象に「これからの中小企業経営」と「国の行う中小企業支援3施策についての説明」） <p>【21年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業支援センターせとでの創業相談業務に事業融資相談業務を追加 ・瀬戸商工会議所主催の「瀬戸・尾張旭・長久手合同就職フェスタ（平成21年度合同就職説明会開催事業）」に協力機関として参画。実行委員会とワーキンググループに参加 <p>○中心市街地活性化や観光事業に関する各種施策支援を検討</p> <p>【20年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・“せと・しごと塾”の座学講師を担当 ・“せと・しごと塾”の卒塾生を対象に「せと・しごと塾生創業支援ローン」の取扱いを開始（既存の創業支援ローン金利から0.50%の金利優遇と、中小企業診断士による3年間の経営サポート付） ・“せと・しごと塾”の卒塾生の開業実績は3件の6名 ・瀬戸商工会議所が21年度実施予定の「経営革新塾」へ参画予定 ・瀬戸商工会議所が21年度実施予定の「平成21年度合同就職説明会開催事業」へ参画予定 ・瀬戸市が来年度実施する「せと・しごと塾（2期生）」へ引き続き参画予定 <p>【21年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「せと・しごと塾（2期生）」に引き続き参画、座学講師を担当。12月の卒塾式まで支援 ・せと・しごと塾（1期生）の開業実績は6件の9名となる ・瀬戸商工会議所主催の「経営革新塾」（10～11月に実施）に後援企業として参画。座学講師とフォローアップ相談員を担当 ・瀬戸市が来年実施する「せと・しごと塾（3期生）」に引続き参画予定 ・瀬戸商工会議所が来年実施する「経営革新塾」に引続き参画予定 <p>【22年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「せと・しごと塾（3期生）」に引き続き参画、座学講師を担当。12月の卒塾式まで支援 ・これまでの開業実績は15名となる ・瀬戸商工会議所主催の「経営革新塾」（10～11月に実施）に後援企業として参画。座学講師とフォローアップ相談員を担当

項 目	計 画	取 組 方 針	進捗状況（20年4月～23年3月末）
	○ビジネスマッチングの推進	<p>○公的機関を中心とした地域活性化に向けた取組みに対する積極的な参加</p> <p>○「尾張東部・東濃西部ものづくり産学官ネットワーク」を通じて、市・商工会議所等公的機関と連携して地域企業を支援する</p>	<p>○市・商工会議所等公的機関主催のビジネスマッチングの場に地域企業を勧誘し、ビジネスチャンスを提供</p> <p>【20年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多治見市主催の「企業お見合い」を取引先に紹介 取引先9社が参加 ・第6回「き」業展（多治見市主催）を取引先に紹介 取引先5社が参加 <p>【21年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多治見市主催の「企業お見合い」を取引先に紹介 取引先3社が参加 ・第7回「き」業展（多治見市主催）を取引先に紹介 取引先2社が参加 <p>【22年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多治見市主催の「企業お見合い」を取引先に紹介 取引先2社が参加 ・第8回「き」業展（多治見市主催）を取引先に紹介 取引先1社が参加 <p>○ビジネスフェア（(社)東海地区信用金庫協会主催）への参画</p> <p>【20年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出展企業17社、発注企業4社。 <p>【21年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出展企業19社、発注企業4社が参加 <p>【22年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出展企業22社、発注企業3社が参加

4. 経営改善支援活動の取組み状況

(1) 経営改善支援体制の整備状況

当金庫は取引先企業に対し、経営改善の動機付けを行い、収益改善及び財務改善に協力し、経営の立て直しの支援を図ることを目的とした経営支援制度を平成13年11月に制定いたしました。経営支援制度に基づき検討会を開催し、経営支援の推進は経営支援グループが行っております。

(2) 経営改善支援の取組実績

【20年4月～21年3月】

(単位：先数)

(単位：%)

		期初 債務者数 A	うち経営改 善支援取組 み先数 α	αのうち期 末に債務者 区分がアップ した先数 β	αのうち期 末に債務者 区分が変化 しなかった 先数 γ	αのうち再 生計画を策 定した先数 δ	経営改善 支援 取組み率 α/A	ランク アップ率 β/α	再生計画 策定率 δ/α
正常先	①	11,486	0		0	0	0.0%		—
要注意 先	うち その他要注意先	2,818	66	14	49	64	2.3%	21.2%	97.0%
	うち 要管理先	36	6	5	0	6	16.7%	83.3%	100.0%
破綻懸念先	④	513	18	2	16	18	3.5%	11.1%	100.0%
実質破綻先	⑤	172	1	0	1	1	0.6%	0.0%	100.0%
破綻先	⑥	74	0	0	0	0	0.0%	—	—
	小計 (②～⑥の計)	3,613	91	21	66	89	2.5%	23.1%	97.8%
	合計	15,099	91	21	66	89	0.6%	23.1%	97.8%

【21年4月～22年3月】

(単位：先数)

(単位：%)

		期初 債務者数 A	うち経営改 善支援取組 み先数 α	αのうち期 末に債務者 区分がアップ した先数		αのうち再 生計画を策 定した先数 δ	経営改善 支援 取組み率 α/A	ランク アップ率 β/α	再生計画 策定率 δ/α	
				αのうち期 末に債務者 区分がアップ した先数 β	αのうち期 末に債務者 区分が変化 しなかった 先数 γ					
正常先	①	11,188	0		0	0	0.0%		—	
要 注 意 先	うち その他要注意先	②	2,986	73	8	61	73	2.4%	11.0%	100.0%
	うち 要管理先	③	13	0	0	0	0	0.0%	—	—
破綻懸念先	④	498	22	1	18	22	4.4%	4.5%	100.0%	
実質破綻先	⑤	179	1	1	0	1	0.6%	100.0%	100.0%	
破綻先	⑥	73	0	0	0	0	0.0%	—	—	
	小計 (②～⑥の計)	3,749	96	10	79	96	2.6%	10.4%	100.0%	
	合 計	14,937	96	10	79	96	0.6%	10.4%	100.0%	

【22年4月～23年3月】

(単位：先数)

(単位：%)

	期初 債務者数 A	うち経営改 善支援取 組み先数 α	αのうち			経営改善 支援 取組み率 α/A	ランク アップ率 β/α	再生計画 策定率 δ/α
			期末に債務者 区分がアップ した先数 β	期末に債務者 区分が変化 しなかった 先数 γ	αのうち再 生計画を策 定した先数 δ			
正常先 ①	11,686	3		2	3	0.0%		100.0%
要注意先 うち その他要注意先 ②	2,517	92	3	83	92	3.7%	3.3%	100.0%
要注意先 うち 要管理先 ③	8	0	0	0	0	0.0%	—	—
破綻懸念先 ④	530	24	1	21	24	4.5%	4.2%	100.0%
実質破綻先 ⑤	150	1	0	1	1	0.7%	0.0%	100.0%
破綻先 ⑥	75	0	0	0	0	0.0%	—	—
小計 (②～⑥の計)	3,280	117	4	105	117	3.6%	3.4%	100.0%
合計	14,966	120	4	107	120	0.8%	3.3%	100.0%

(注)

- ・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業（個人事業主を含む）であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含みません。
- ・経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はαに含んでいますが、βには含んでいません。
- ・期初に債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含んでいます。
- ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については（仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても）期初の債務者区分に従って整理しています。
- ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含んでいません。